

01 教会ニュース

金曜日が待ちどおしい理由

主の愛を思いながら賛美と祈りで神の答えと祝福を引き下ろす万民中央教会の金曜徹夜礼拝2部を紹介する。

02 いのちのみことば_十戒シリーズ5

あなたの父と母を敬え

神を敬う人は主にあつて心から両親を敬うことはもちろん、霊肉ともにあふれる祝福をいただく。

03 企画特集

変化と決断のためのアドバイス

御霊に属する心を慕う聖徒がすみやかに成長するためにもう一度チェックすべき三つを調べてみる。

支教会3月スケジュール

04 証し

最後まで愛してくださる私の神様

神様のふところに帰り持病までいやされた韓国のバク・ジェホン聖徒と、目と耳の病気がいやされた日本の金モニカ牧師の証し。

万民ニュース

第148号 2015. 2. 22.

MANMIN NEWS

TEL: 82-2-818-7063

www.manmin.org

「十字架の愛と天国の望みに満たされて賛美しています」

毎週、金曜徹夜礼拝2部、賛美リーダーと芸能チームとともに



全人類の救い主なるイエス様が十字架につけられて死なれた金曜日を覚えて、夜11時から土曜の朝4時までささげる万民中央教会の金曜徹夜礼拝はみことばと祈り、賛美の恵みがあふれている。特に2部の賛美と祈りの時間を通して聖徒は世のどこでも味わえない喜びと幸せを得て、聖霊に満たされることで世に打ち勝ち、キリストの香りを放つ光と塩の使命を果たせるように強くされている。

「みんな口そろえて
大いなる父ハレルヤ
みんな心合わせて
大いなる主ハレルヤ…」

毎週、金曜徹夜礼拝2部の賛美リーダーと芸能チームに合わせて賛美する聖徒たちの顔にいつしか微笑が広がる。人々が眠りについている時間だが、私たちの教会だけで見られる光景である。

ある人はショッピングや映画、あるいはグルメ、ある人は旅行やスポーツ、友だちと会って話をするなどで、またはひと晩中飲んで踊って一週間のストレスを解消するというが、マンミンの聖徒にとって金曜の夜は神様を見つける祝福の時間だ。

神様の摂理のうちにイエス様が全人類の罪を贖うために十字架の苦しみにあわれた金曜日。万民中央教会は1982年の開拓以来、毎週、主の愛をかみしめしながら

金曜の夜11時から翌日の朝4時まで、1部は礼拝、2部は賛美と祈りの時間としてささげている。

1部は霊的な権威ある説教を通して家庭、職場、事業の場やいろいろな人生の問題が解決される時間である。2部では全聖徒が神様の前で喜びをもって賛美し、主を呼び求めて祈れる時間が用意されている。

御霊に感じて動かされ満たされた賛美リーダーの特色あるリードで一週一週が新しい。リーダーはハン・ジュギョンおよびキム・ジェ賛美宣教師、チョン・ウジン伝道師、シン・プルム、チョン・リラ、コ・ギョンアおよびド・ユリ教育伝道師、ソン・タギョン、ソク・ジンギョンおよびキム・ジョンウン姉妹の計十名である。

神様を確かに見つけた証しがある2部のリーダーたちは主の心に似せられて、あ

ちこちでキリストの香りを放っていて、コメント一つ一つからも神様の愛と恵みが伝えられている。

ハン・ジュギョン賛美宣教師(38)は「賛美リーダーとして最も重要に思っているのは聖徒の皆さんと一緒に神様が喜んでかかれる心からの賛美と祈りをささげることです」と言い「金曜徹夜礼拝2部は、神様が下さった宝物のようなマンミン賛美で私たちの心が美しく浄化されて、賛美を受けることを喜ばれる父なる神様の温かい愛に包まれて魂の休みを得る、この地上での幸せな天国の祝祭です」と語った。

また、最近リーダーになったド・ユリ教育伝道師とソク・ジンギョン、キム・ジョンウン姉妹の進行も目を引いている。新鮮なコンテに巧みな進行と生気潑刺たるリードで今後が楽しみだ。ソク・ジンギョン姉妹(22)は「賛美で神様に濃い愛の香りをお伝え

したいと慕う心で、私だけでなく愛する聖徒の皆さんの心も一つにしてささげるために祈って備えています。この聖なる使命にふさわしい霊的な権威ある賛美リーダーになって、多くの魂に父なる神様、主、牧者の愛を伝えたいです」と語った。

銀行員のオ・ジェファン執事(43)は「毎週金曜日になれば、夜遅く忙しい仕事を終えて急いで教会へ向かいます。今週はまた父なる神様がどんな恵みを下さるか、どんな賛美リーダーが導くのか、毎週新鮮だから期待しながら金曜徹夜礼拝に参加しています。2部の賛美と祈りの時間は父なる神様、主、牧者の愛をたっぷり感じて再充電する時間です」と述べた。

毎週、金曜徹夜礼拝は170か国余りをカバーする純粋キリスト教放送、GCN放送(www.gcntv.org)から全世界に生中継されている。

「あなたの父と母を敬え」



堂会長イ・ジェロク牧師

「あなたの父と母を敬え。
あなたの神、【主】が
与えようとしておられる地で、
あなたの年齢が長くなるためである。」
(出エジプト20:12)

神の御子として人となってこの地上に
来られたイエス様は、たいせつな第一
の戒めは神を愛することで、第二は隣
人を愛することだと言われました(マタイ
22:37-40)。この二つだけ実践できるなら、
他の戒めも十分に守れるからです。

出エジプト記に記されている十の戒め
も、大きく二つに分けられます。第一戒
から第四戒までは「神を愛せよ」に当
たり、第五戒から第十戒までは「あなたの
隣人をあなた自身のように愛せよ」に
当たります。

それでは「あなたの父と母を敬え」とい
う第五戒について具体的に調べることに
しましょう。

1. 父と母を敬うのですが、主にあって 敬わなければなりません

十戒に記されていないとしても、正し
い良心がある人ならば、両親を敬うこと
が人の道理だと思います。では神が「あ
なたの父と母を敬え」という戒めを下さ
った理由は何でしょうか？

肉的な意味で敬えという意味ではな
く、主にあって、すなわち、みことばにあ

って敬えということです(エペソ6:1)。両親
を喜ばせるために、主日に教会に行くな
という両親の言うことに従ったなら、これ
は親孝行ではなく、両親と一緒に滅び
に向かうことです。本当に両親を愛して
敬ったら、伝道して救われるようにする
ことが優先であり、これがまことの親孝行
と言えます。

〈第二歴代15:16〉に「アサ王の母マ
アカがアシェラのために憎むべき像を造
ったので、彼は王母の位から彼女を退
けた。アサはその憎むべき像を切り倒
し、粉々に砕いて、キデロン川で焼い
た。」とあります。王母が偶像を拜むとい
うことは正面から神に立ち向かい、自分
だけでなく民まで偶像礼拝をするように
惑わして滅びに導く可能性があります。

それでアサ王は、母だからといって何
でも従って合わせたのではなく、王母の位
から退けてしまうことで過ちから立ち返
るようにし、民にも警戒心を持つように
したのです。まさにこれがまことの親孝行
です。

アサ王のように、両親のたましいが救
われて天国に入れるようにする時でこ
そ、本当に父と母を敬って仕えることが
できるのです。

2. いのちそのものを下さった神を敬わ なければなりません

「あなたの父と母を敬え」というみこ
たばは結局、神の戒めを守って神を敬え
というみことばとつながっています。心から
神を敬う人は当然父と母を敬うのであ
って、父と母に心から仕える人は神にも心
を尽くして仕えるのです。ただしその優
先順位を言うなら、神に仕えるのが先だ
ということです。

私たちはもちろん、お父さんとおじい
さん、そしてその上の世代まで、すべて
の先祖を造られた方はまさに神でありま
す。全人類の先祖であるアダムを造ら
れ、すべての人にいのちを下さった方も
神であります。人が胎に宿る時は両親の
精子と卵子の受精によりますが、その根
本であるいのちの種は神が下さなければ
なりません。

しかも肉のからだはこの地上で生きて
いく間、しばらくとどまる幕屋にすぎませ
ん。からだの中に宿っている霊が人の主
人です。人がいくら努力しても、いのち
の種そのものを作ることはできません。
また、いくら知識が増えるとしても、人の

霊とたましいをコピーすることはできませ
ん。細胞をコピーして人のかたちを作る
としても、神がそこに霊とたましいを下
さないなら、そのかたちを人とは言えな
いのです。霊はただ神が下さって、御
霊によって新しく生まれるようにされる
ので、私たちの霊とたましいのまことの親は
神なのです。

ですから、私たちは肉の親に対しても
道理を尽くして仕えなければなりません
が、いのちそのものを下さった神をさら
に愛して仕えなければなりません。この
ようなことを知ったら、親は子どもに対
しても、神がゆだねられた賜物であり、尊
い魂であることを悟り、ただ神のみこ
ろにあって養育しようと努めるようにな
ります(詩篇127:3)。

3. 神を愛するとき父と母を心から尊敬 できます

敬うとは、目上の人の心を敬い従っ
て、礼を尽くして仕えの道理を実践する
ことです。ところが、神を愛すると言いな
がら、ひょっとして両親をないがしろに
したのではありませんか？時には礼儀に
反することをしたり、年老いてその場に
合わない話をするからといって、じれっ
たく思って無視するような言葉つきと行
動をしてはしないでしょうか？私たちが神
を愛することと父と母を敬うことは別物
ではありません。

〈第一ヨハネ4:20〉に「神を愛すると言
いながら兄弟を憎んでいるなら、その人
は偽り者です。目に見える兄弟を愛して
いない者に、目に見えない神を愛するこ
とはできません。」とあります。

〈マタイ15:4-9〉には、パリサイ人と律
法学者たちが父と母に当然差し上げる
べきものを神にささげるからといって横
取りしたことについて、イエス様が責めら
れる場面があります。彼らが神に仕えよ
うとする心ではなく、自分たちが取ろう
とする心だったからです。

本当に神を心から愛して敬う人は両親
も心から愛して敬うしかありません。神の
霊の愛を悟っていくほど、両親の愛も完
全に悟れるのです。

真理の中に入ってきて、罪と悪を脱ぎ
捨てて完全にみことばの中で生きていく
時に、その心にまことの愛が臨みます。
その時、生んでくれた両親に対しても真
心から愛と恵みを悟り、心の奥から湧き
上がる愛をもって仕えることができるの

です。

4. 真理にあって神と両親を敬うとき臨 む祝福

神は「あなたの父と母を敬え。あなた
の神、【主】が与えようとしておられる地
で、あなたの年齢が長くなるためである。」
(出エジプト20:12)と仰せられ、心から神
を愛して両親を敬う人について祝福の
みことばを下さいました。

このみことばは単にこの地で長生きす
るという意味ではありません。真理にあ
って神と両親を敬うなら、それほどたま
しいに幸いを得ているという意味で、この
ようにたましいに幸いを得ているようにす
べての点でも幸いを得、また健康であ
り、神に守られるようになるという意味で
す。不慮の事故や災いにもあわないし、
家庭や職場、事業の場もいつも栄えるこ
と、これらすべての祝福を含めて「年齢
が長くなる」と言われたのです。

ルツ記を読むと、ルツは異邦の女性で
ありながらユダの民と結婚しました。しか
し、若くして子どももなく夫と死別しま
した。姑のナオミはルツに新しい幸せを探
すように勧めましたが、ルツは嫁として最
後まで仕えるために、自分の幸せをあき
らめてナオミの後についてユダの地に入
ります。

神はルツが異邦の女性なのにもか
かわらず大きい祝福を受けるようにされま
す。夫の親戚の中から裕福な人を新し
い夫に迎えるようにして、その子孫を通
してダビデ王が出て来て、イエス様の系
図にその名が載せられる光栄を味わうよ
うにされました。神が約束されたみこ
たばどおり、ルツは主にあって心から親を
敬ったので、霊肉ともにあふれる祝福を
いただいたのです。

愛する聖徒の皆さん、
神を愛する心が真実ならば、主にあ
って信仰の兄弟にだけよくするのではあ
りません。自分を生んで育ててくれた両親
はもちろん、夫婦の間でも、あるいは家
族と親戚、隣人に対する時も、必ず人々
が皆さんの良い行いを見て、天におられ
る皆さんの父をあがめるようになります。

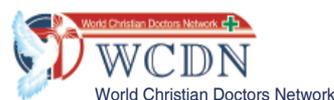
ルツのように良い行いで人の前に真
理の光を輝かせ、多くの人の前に恵みと
徳を及ぼし、神も皆さんに栄光と祝福を
もって報いてくださいますよう、主の御名
によって祝福して祈ります。



Tel: 82-2-818-7063
Fax: 82-2-818-7048
www.manmin.org
e-mail: jujinkyung@hotmail.com



Tel: 82-2-824-7107
Fax: 82-2-813-7107
www.gcnetv.org
e-mail: webmaster@gcnetv.org



Tel: 82-2-818-7039
Fax: 82-2-830-5239
www.wcdn.org
e-mail: wcdnkorea@gmail.com

万民ニュース

Japanese

発行人: イ・ジェロク
編集者: ピン・グンソン
www.manmin.org/Japanese
www.manminnews.com
編集発行: 万民中央教会
〒152-848 韓国ソウル市クロ区デジタル路26キル29
TEL: 82-2-818-7063 FAX: 82-2-818-7048

信仰の競走の用意、できましたか？

永遠に愛を分かち合えるまことの子どもを望んでおられる三位一体の神の初めの心と愛を私たちが知ったら、天国の最も栄えある場所である新しいエルサレムに向かう信仰の走りを緩めないだろう。祝福の年を迎えて、もう一度目標に向かう心を新たに決断することで信仰の競走に参加されるように。

第一、
目標に向かって決断したならば、はっきりした目的意識がなければならぬ。



目標は誰でも持つが、目的意識はこれと違う。私たちがどんな目標を立てたとしても、どんな目的意識を持っているかによってその結果は違ってくる。

信仰にあって「私もいつかは御霊に属する心になるだろう」と安易に考えているなら、それは確かな目的意識がないのだ。目的意識がはっきりしてこそ、これによって自分の行動を変えさせ、自分の人生を変えさせることができる。ここで大切なのは、目的意識を正しく持つべきだということである。

まことの目的意識は自分の心に明らかな理由があってこそ可能だ。つまり、私たちが神を愛する理由と天国の最も栄えある場所、新しいエルサレムへ行くべき理由など、確かな理由が自分の中にできたとき、目的意識がはじめて決断につながるのだ。

主にいただいた愛が深く悟れるほど、すみやかにその愛の実として出てこなければという目的意識がはっきりして、短い時間でも変えられる。主の十字架の摂理がまさに自分のための愛で、自分のための主の犠牲と献身であったということが心に悟れてこそ、まことの決断を通して変化の実を結ぶようになるのだ。

ところが「そんなことがあったようだ」という人ははっきりした目的意識がないから、決断したとはいえないが、まことの決断にならなくて途中で変わってしまうしかない。

第二、
最も大切にしていたものを手放し、最も大変でしたくないこともできなければならない



ルツは姑について行くために故郷を背にしなければならず、弟子たちはイエス様に従うために生業と家族を後にした。盲人の物ごいバルテマイはイエス様の御前に行くために、自分にとって最も大切な上着を投げ出した。

このように目標に向かって決断した人は最も大切にしているものも投げ出さなければならない。イエス様は「まことに、あなたがたに告げます。わたしのために、また福音のために、家、兄弟、姉妹、母、父、子、畑を捨てた者で、その百倍を受けない者はありません。今のこの時代には、家、兄弟、姉妹、母、子、畑を迫害の中で受け、後の世では永遠のいのちを受けます。」と言われた(マルコ10:29-30)。

それなら、自分は主のためにどれほど手放したのか、調べてみなければならない。相変わらずテレビ、インターネット、ゲームを楽しんで、自尊心を捨てないで自分に固執しているなら、それは決断ではない。最も捨てるのが大変なことでも手放せる心でこそ、聖霊に助けられて、祈りたい、みことばを読みたい、そのみことばどおり生きたいという心が泉のように湧き上がるのだ。

人は自分がしたいことをするとき、効率が最大になる。聖められることも同じだ。霊の流れの中で雰囲気を追うのではなく、聖霊が働かれるうちにしたい心が湧き上がるとき、聞き従うことができ、効率も短い時間で最も大きくなる。

第三、
急激な変化もよいが、移り変わらないことがもっと大切だ。



「ちりも積もれば山となる」という言葉のように、小さい変化が積もって大きい結果をもたらすことができる。大切なことは、移り変わらないで一つ一つ聞き従っていくことだ。

もしいやいやするなら、それは従順でもないし、心の割礼もできない。熱心に祈っているというのに「なぜ私は変えられないのだろうか」と言うなら、本当に心から湧き上がる行いだっただか自分でチェックしてみよう。

本当に湧き上がる心から行った人ならば、御霊に属する実を結べる。心から湧き上がる従順ならば、変わりなく行っただ。祈りも、みことばを武具として身に着けることも、しなさいと言われるからするのでなく、湧き上がる心からすることなので、そのみことば一つ一つを自分に適用させて、変えられていける。

この時、小さいこと一つでも生活の中で移り変わらず行っていくことが大切だ。自分にある移り変わる属性を引き抜くために、どれ一つも見過ごさないで実践していけば、その行い一つ一つが積み重ねられて、移り変わらず行える人になるのだ。

はっきりした目的意識を持って、自分が最も捨てるのが大変だったこと、最も手放しにくかったことでも一つ一つ始めていき、移り変わることなく進んで行けば、まことの決断になり、完全な実として出てくるだろう。このような決断のうちにさらに信仰の競走に拍車を加えられるように。

3月支教会スケジュール

3月1日(日)	飯田万民教会	創立21周年記念礼拝(講師:柳 承吉牧師)	3月29日(日)	沖縄万民教会	権能いやし聖会(講師:山下好美牧師)
3月25日(水)	山形万民教会	ハンカチいやし聖会(講師:張カンソプ牧師)	3月29日(日)	東京万民教会	権能いやし聖会(講師:崔ピョンラン牧師)
3月25日(水)	松本万民教会	リバイバルいやし聖会(講師:伊藤正明牧師)	3月29日(日)	名古屋万民教会	癒しの集い(講師:時國みや子牧師)
3月25日(水)	飯田万民教会	権能いやし聖会(講師:柳 承吉牧師)	3月29日(日)	大阪万民教会	リバイバルいやし聖会(講師:金モニカ牧師)
3月29日(日)	舞鶴万民教会	リバイバルいやし聖会(講師:金マルコ牧師)			

「30年間もの膝の軟骨と靭帯破裂がいやされるとは！ 神様、主よ、ありがとうございました」

パク・ジェホン聖徒(47歳、チュンチョン万民教会)

18歳の時、サッカー選手として前途洋々かと思われていた私は、無理な練習と試合中に繰り返し膝にひどいけがをして、結局サッカーをあきらめました。

1993年、23歳で携帯電話流通事業を始めましたが、一か月の純収益が数千万ウォンにもなりました。そうすると世で一番簡単なのが金儲けかと思

いながら、20代と30代は派手な生き方をしていた。世はまるで私のためにだけ存在しているようでした。しかし、欲は破滅の道へと導いて、私は10億ウォンを超える不渡りを出してしまいました。

2008年、40歳で私はソウルからチュンチョンに引っ越しました。残った財産で借金を勘弁してもらったら、すっからかんにになりました。友だちも後ろ指を差して、周りの人たちが顔をそむけ、家内まで私を離れて行きました。その上、膝もだめになって、うつ病がそううつ症にまでなったのです。

2013年7月のある日、「どうすれば苦しまないで死ねるだろうか」と考えて行動に移してしまいました。けれど自殺は失敗して、最後にもう一度生きてみようと思心しました。ところが、現実の壁はあまりにも高く厚かったのです。私にできることはたった一つ、力仕事だけでした。

三日ほど仕事をすれば、一日、二日寝込んで、仕事をしながらも膝と脚があんまりにも痛くて、トイレに行くふりをして便器の前のほうに座ってドアの取っ手を握り、痛みを耐えたことが一、二度ではありませんでした。朝3-4時頃になれば、膝が痛くて、脚に痙攣が起きては目が覚めるの繰り返しでした。脚の筋肉を両側からねじって絞り、その間にある膝はまるで数人がキリで同時に刺しまくるように痛かったです。

2014年7月、一緒に働いていたチョン・ホソン執事さんが自分の通っている教会と一緒にいこうと勧めましたが、私は聞き流したり、面と向かってつかかかったりしま



昨年12月22日、チュンチョン万民教会「聖霊の満しを求める祈祷会」の時、堂会長イ・ジェロク牧師に祈りを受けて神の力が込められたハンカチ(使徒19:11-12)で講師イ・ヒソン牧師に祈りを受けた後、直ちにしゃがんでから立てるようになり、感激の涙の証しで神様に感謝と栄光を帰した。

した。12月22日の朝、その日に限って特に痛くて、横になってウンウンうなっている時でした。チョン・ホソン執事さんから、夕方7時に祈祷会があるから一緒に行こうと連絡が来ました。ところが、その日は口から「何時までに行けばいいでしょうか」という言葉が出たのです。今でも不思議でしかたありません。

執事さんと一緒に教会に来た私は一番後ろの席に座っていました。その時、知らない方が入ってきた私を見て「こんばんは」と挨拶されたのです。一瞬、大きい炎の柱のようなものが見えたかと思うと、熱

い気運が私に入ってくるのでした。

その方は講師のイ・ヒソン牧師先生だったのです。長い時間教会にいましたが、とても楽しかったし、みことば一つ一つが私のために聞かせてくれるようでした。その後、イ・ヒソン先生が堂会長イ・ジェロク牧師先生が祈って神の力が込められたハンカチで(使徒19:11-12)病人のために祈ると言われました。

私も祈りを受けるために並びました。順番になりましたが、実際期待はしていませんでした。祈りを受けた後、周りから私にしゃがんでから立ってごらん下さいと言

ました。

するとこれはどういうことでしょうか！とても自然にできるのです。前はしゃがんでから立とうとすれば、膝からポキンという音と一緒に、周りの筋肉が裂けるようにジジジという破裂音のようなものが聞こえていましたが、そんな音が一つも聞こえないで、軽くできるようになったのです。

その瞬間、自分でも知らないうちに「おや！

なんでこうなの？これができないのが普通なのに。これがなんでできるの」という言葉が出てきて涙が出ました。祈祷会の後、講師に挨拶しながら「ありがとうございました。ありがとうございました」としか言えませんでした。そして教会がある3階から1階まで、まるで走るように降りてきましたが、膝に何の異常もないのです。ハレルヤ！

今でも驚きなのは脚と膝が全然痛くないということです。死だけを考えていた私を捕らえて導き、いやしてくださった愛なる神様にすべての感謝と栄光をお帰します。

「突発性難聴がいやされて失明の危機から抜け出しました」

2014年1月頃、突然視野に小さい虫のようなものが見え始めました。正確な診断のために病院で検査を受けましたが、網膜に穴があいていて、早く治療しなければ失明するという思いがけない結果が出ました。7月末には物がぼんやり見えて、色が見分けられず、パソコン作業はもちろん聖書や本も読めませんでした。

私は神様の御前に守られなかった自分自身を顧みて祈り始めました。すると神様は堂会長イ・ジェロク牧師先生が聖徒ひとりひとりを愛して、特に世と聖別された聖なる神の子どもとして生きていけるようにいのちを尽くして導いておられる姿を思い起こさせてくださいました。私の心には感動が押し寄せて来て、主のしもべとして欠けていた自分の姿を発見して、心を引き裂いて悔い改めました。

2014年8月1日、マンミン夏のキャンプに参加するためにソウルに行ったとき、堂会長先生の祈りを受けました。その後、ぼんやり見えていた物がくっきり見えのたです。ハレルヤ！

私は5年前にも堂会長先生の祈りで左耳の突発性難聴がいやされました。初めて聖潔の福音を聞いたとき、私の心は熱かったです。この尊い福音を日本に伝えたいという熱い希望をもって教会を開拓しました。

もう一度初めの愛を回復させてくださって、さらに力強く宣教の働きを果たせるように祝福して下さった三位一体の神様にすべての感謝と栄光をお帰します。



金モカ牧師
(60歳、大阪万民教会)

主日大礼拝、主日夕方礼拝、金曜徹夜礼拝はソウルの万民中央教会の礼拝をNSS-6衛星で同時にささげています。

・イエス・キリスト飯田万民教会
〒395-0807 長野県飯田市鼎切石 3883-4
T) 0265-56-8286
<http://iidamanmin.to.cx/>

・名古屋万民教会
〒465-0014 名古屋市中東区上菅 1-916
T) 052-774-8874

・イエス・キリスト山形万民教会
〒999-3716 山形県東根市蟹沢 1486-4
T) 0237-43-0771

・イエス・キリスト別府万民教会
〒874-0924 大分県別府市餅ヶ浜町 4-41
T) 0977-23-8980

・イエス・キリスト大阪万民教会
〒591-8023 大阪府堺市中百舌鳥町 5-775-15
T) 072-220-5289
<http://www.osmanmin.com/>

・イエス・キリスト旭川万民教会
〒071-8144 北海道旭川市春光台4条 3丁目 11-23
T) 0166-53-0652

・イエス・キリスト東京田端万民教会
〒114-1102 東京都北区田端新町3丁目36-1 栄ビル2F
T) 03-3809-3326
<http://tabata.manmin.or.kr/>

・イエス・キリスト松本万民教会
〒399-0033 長野県松本市笹賀 4343
T) 0263-57-0003

・イエス・キリスト舞鶴万民教会
〒624-0913 京都府舞鶴市上安久 138
T) 0773-75-5656
<http://www.manmin.jp/>

・岡山万民教会
〒706-0002 岡山県玉野市築港1丁目7-26
T) 0867-72-7276

・イエス・キリスト東京万民教会
(東京万民宣教センター)
〒167-0051 東京都杉並区荻窪 2-29-13
T) 03-6915-1740

・イエス・キリスト沖縄万民教会
〒901-2212 沖縄県宜野湾市長田1-28-10 サンライフ米須301号
T) 098-988-9472